

質問回答

2018年10月9日

バングラデシュ国国家健全性戦略支援プロジェクトフェーズ2

(公示日:2018年9月19日/公示番号:180309)について、質問の回答は以下のとおりです。

| 通番号 | 当該頁項目 | 質問 | 回答 |
|-----|--|--|---|
| 1 | 15ページ、(1) 事業の期分け | 今回の期分けとバングラデシュの予算年度が一致していませんが、特に理由はあるでしょうか。NISの活動は予算年度に合わせて計画されていると理解しています。 | 業務指示書に記載のとおりです。 |
| 2 | 18ページ、(1) 業務計画書(案)及びワークプラン(案)作成 | ここでは「業務計画書(全期間対象原案、英文)」とありますが、25ページの報告書一覧では和文、英文それぞれ5部作成することになっています。報告書一覧が正しいでしょうか。 | 報告書一覧表が正です。原案は英文で作成した後、和文も作成下さい。 |
| 3 | 18ページ、(2) 業務計画書(案)及びワークプラン(案)の協議・合意 | 「～全体ワークプラン及びワークプラン(第1期)として取りまとめる」とありますが、25ページの報告書一覧には全体ワークプランが含まれていません。全体ワークプランもワークプラン(第1期)とともに作成する必要はあるでしょうか。 | P25のレポートに「全体ワークプラン」を追記させていただきます。 「ワークプラン(第1フェーズ)及び全体ワークプラン」と変更します。 |
| 4 | 19ページ、(4) 成果に係る業務、「6」 NIS オンラインシステムの整備 | システムを整備する費用を見積もりも必要はあるでしょうか。システムの規模が現時点では想定できないことから、見積もりが困難と思われます。 | NIS 作業計画の報告・モニタリングのオンラインシステムを整備するものです。目的に照らして適切と判断されるシステムを整備するのに必要な経費を、別見積にてご提示下さい。 |

| | | | |
|---|--------------------------------------|---|--|
| 5 | 20 ページ、(5) 成果3に係る業務、1) 重点モニタリング対象の選定 | 県と郡をそれぞれ8つずつ選ぶという理解で正しいでしょうか。選ばれる8郡は、同じ地域(県)内から選ばれるのでしょうか。 | ご理解のとおりです。 |
| 6 | 24 ページ、「(2) 本邦研修・第3国研修の実施」 | 本件受託者が貴機構から委託され、本邦/第3国研修を実施するという理解で正しいでしょうか。今回の見積もりに研修費用を含める必要はあるでしょうか。 | 研修費用のうち、受け入れ・調整や同行に要する費用は計上願います。研修参加者の宿泊費、日当、交通費は計上不要です。 |
| 7 | 25 ページ、「(2) 本邦研修・第3国研修の実施」 | 「本邦研修・第3国研修のいずれかを実施するかは、事業計画で提案すること」とありますが、ここでの事業計画とは業務計画書を意味するのでしょうか。 | 業務計画書です。 |
| 8 | | NIS の地方展開に関して、プロジェクトが対象とするのは県と郡であって、中核都市と地方都市は範囲外という理解で正しいでしょうか。 | 現時点ではバングラ側と県・郡を対象とすることで合意しています。 |
| 9 | | 執務室に机と椅子は備えられているでしょうか。また、エアコンは設置されているでしょうか。 | バングラデシュ側が準備する予定です。 |

以上